

三尻中学校は、「新熊谷プロジェクト」で「学力日本一」を目指します！

〔学校経営方針〕

生徒一人一人の能力や個性を伸ばす教育の推進

～ 全ては子供たちの**笑顔**のために ～

〔新熊谷プロジェクト〕の取組

- ー教科横断的でオーセンティックな授業をー
- 「総合的な学習の時間」を中核としたカリキュラム改善
- 未知の社会にも対応できる汎用的能力の育成

〔目指す学校像〕

- 生徒一人一人を認め、励まし、支える学校
- 環境が整い、秩序ある学校
- 保護者、地域から信頼され、期待される学校

〔保護者、地域から信頼され、期待される学校〕

- 学校教育活動の広報
(HPの機を捉えた更新 学校だよりの全戸回覧)
- 学校運営協議会の主体的な運営
- 安全で安心な環境の整備

〔学校教育目標〕

学びづくりは人づくり

自ら学ぶ生徒

思いやりのある生徒

進んで鍛える生徒

① カリキュラムの改善

- ・オーセンティックな授業実践（全教科）
- ・各教科等を貫く言語能力の育成
- ・総合的な学習の時間など「探求的な学習」の充実

② 確かな学力を身につけさせる授業の工夫

- ・「三尻授業スタイル」の確立
(学習内容と対応した「振り返り」の充実)
- ・個に応じた支援の充実
- ・学力・学習状況調査問題の効果的な活用
- ・全教科でラウンドシステムの考え方を浸透

③ 家庭等における学習習慣の充実

- ・「学びボード」活用による家庭学習の提示と見届け
- ・くまなびスクールの利活用の推進
- ・1人1台タブレットの効果的な活用

① 生徒が主体的に活動する場の設定

- ・学級活動・生徒会活動の充実
- ・生徒主体の学校行事の企画、運営

② 仲間を大切にする思いやりの心の育成

- ・ローテーション道徳による道徳教育の充実
- ・個に応じた合理的配慮のさらなる推進
- ・ステップアップルーム(SUR)の充実
(生徒の「居場所」「つながり」づくり100%)

③ 社会で通用する規範意識醸成

- ・生徒が改訂した生活指針「時場礼」の徹底
- ・「生活のきまり」の見直し
- ・豊かな人権感覚の育成
(いじめ見逃しゼロ)

① 夢や目標の実現に向けた支援の工夫

- ・キャリアパスポートの活用
(各学期等の目標設定と振り返り 100%)
- ・全校統一の「目標シート」の効果的な活用

② 基本的な生活習慣の確立

- ・HQCシートを活用した健康教育の充実
(健康診断後受診率 100%)
- ・「熊谷の子どもたちは、これができます！」
『4つの実践』と『3減運動』等の徹底

③ 基礎体力の向上

- ・体育授業での個々の目標の明確化
(体力プロフィールシートの活用)
- ・体育の授業での課題解決に向けたトレーニング強化

文部科学省「授業時数特例校」指定校 県教育委員会「授業時数の弾力化に係るモデル校」指定校

〔学校研究課題〕

「総合的な学習の時間」を中核としたカリキュラムの工夫・改善
ー各教科等を貫き、全ての学習の基盤となる言語能力の育成と活用ー



三尻中学校は、「熊谷の子どもたちは、これができます!『4つの実践』と『3減運動』」、「スマホ使い方宣言」、「タブレット端末の約束5か条」に教師が手本となって取り組みます。



タブレット端末の約束 5か条 (5 Rules for Tablet Device Use)

